

ちょうほうじむこう
一般府道 長法寺向日線 交通安全対策
(長岡京市栗生)

一般府道長法寺向日線（大山崎大枝線）は、乙訓地域の市街地を東西に横断し、周辺住民の生活を支える道路として重要な役割を担っています。また、紅葉の時期には全国から多くの観光客が訪れる栗生の光明寺への観光道路にもなっており、多くの利用客が通行します。

しかしながら、本事業箇所は車道が狭い上、歩道もないことから、本事業により歩道を整備するとともに車道の拡幅を行い、歩行者の安全な通行や車両の円滑な通行を確保するものです。

令和7年度は、道路築造工事を実施します。

◎事業概要

全体計画	R 6 までの実績	R 7 計画
事業期間：H26～ 事業延長：400m 幅員：6.0(16.0)m 2車線 両側歩道 事業費：300百万円	<事業概要> 第1工区：完成 第2工区：用地補償 道路築造 事業費：95百万円	<事業概要> 第2工区： 道路築造 事業費：80百万円

◎事業効果

○車道を拡幅することにより、車両の円滑な通行を確保します。

○歩道を設置することにより、歩行者の安全性を高めます。

